

新緑の季節に思う。

5月を過ぎると立夏、日本では田植えが始まり緑のじゅうたんが全土に広がります。1年の中でも最も輝いた季節です。このホノルルでも、真っ青な海と空の下に木々の葉が緑を増しています。このような自然の中で暮らせる幸せを感じます。自然に抱かれて人々の表情も柔らかく気持ちも優しいです。ホノルルの人々の柔和な笑顔と気さくなアロハの挨拶は本当にすてきです。日本を遠く離れた違和感がありません。こうした自然と温かい人々の中で、子どもたちにも是非、良い文化体験をさせてあげたいものです。私のような年をとった人間でも、新しい発見がたくさんあります。まして子どもたちの五感にもこの自然と人々の営みをしっかりと体感してもらいたいです。レインボー学園の生活の中でも、驚きと感動の時間をたくさん作ってあげたいと思います。

○今週から個人懇談が始まります。

新年度が始まって1ヶ月半、子どもたちも新しいクラスに少しずつ慣れていろいろな姿を見せてくれるようになりました。ご家庭ではいかがでしょうか。心身の成長の激しいこの時期に、保護者の皆さんには子どもとどう関わるか悩みも多いかと思います。それは教師も同じです。学級や授業での子どもの様子に戸惑いもあります。そんな時にこそ子どもの身近に寄り添う保護者と教師がきめ細かく情報交換し良い関わり方を共に考えることが大切です。今回の個人懇談は教師と保護者が共通理解を深める良い機会です。特に担任は子どもの良いところをたくさん知りたいと考えています。この懇談で、学校と家庭で協力して、子どもの良いところ探しができると思います。



☆ 懇談に伴って、降園・下校時間が変わります。確認の上、お子様の確実なお迎えをお願いします。

個人懇談予定のご家庭も、下記の時間で一旦、お子さまのお迎えをしていただいた後、個人懇談を実施することとなります。

〈 個人懇談の日の下校・降園時間 〉

さくら1・2組	12:00、	さくら3・4組	13:15、
もみじ	13:15、	小・中学部	13:35、

となります。

☆ お迎え後は、すみやかに下校してください。懇談時間までずっと校舎にとどまることはできません。

☆ 懇談中に同伴された園児・児童・生徒は、教室の中で待たせるようにしてください。

☆ 懇談予定表をご確認の上、懇談時間厳守をお願いします。

☆ 個人懇談時の駐車場は、表の駐車場をご利用下さい。ポフカイナ駐車場の利用は、できません。

○前期前半（6月10日まで）の生活目標について

本年度より、学校では、4期に分けた生活目標を決め、取り組んでいくことになりました。前期前半の生活目標は、「大きな声で挨拶をしよう」です。ご家庭内でも、ご協力いただき、子どもたちが笑顔で挨拶をする活動を推進していきたいと思ひます。



< 5月 >

13日特別日課、個人懇談、

20日特別日課、個人懇談、

27日特別日課、個人懇談、

< 6月 >

3日特別日課、個人懇談、

10日前期前半終了、

The Hawaii Japanese School

(2017年5月13日)

学 校 だ よ り (6-2)

事務所：947-3111 授業日：291-1591 <http://www.hjschl.org> e-mail info@hjschl.org

保護者の皆様へ

学校からのお願い

校長 五味一男

現在、借用の中の校舎は、ハワイ州の教育局、カIMUMキ中学校のご厚意によって、借用しております。校舎が借用できなくなると、レインボー学園の存続にも、影響いたします。そのため、園児・児童・生徒、保護者の自覚と節度ある行動をお願いしています。

5月6日に残念なことが起こってしまいました。

下校時間後、ポフカイナ駐車場横の校舎（C ビルディング）の壁にブロックをぶつけ、そのブロックが割れても、それを更に壁にぶつけるということがありました。この壁は、カIMUMキ中学校の教職員と生徒が思いを込めて色を塗ったものでした。その思いを傷つけたことに、申し訳ない気持ちを感じています。

また、バジルを育てている花壇に入り、そのバジルのプランター（ペットボトル）を草むらに投げ捨てるということがありました。そのバジルは、カIMUMキ中学校の授業の中で、種から育てていたものです。そのバジルを授業の中で使う際、バジルがなくなった生徒たちは、他の生徒からバジルをもらったそうです。一所懸命に種から育てた生徒たちの気持ちを考えると残念でたまりません。

そこで、保護者の皆様にお願ひがあります。お子さまの行動について、再度してはいけないことをご家庭でお話をして下さい。そして、登下校の際、保護者がお子さまの行動から目を離さず、行動を見ていて下さい。下校時間後、校舎内にとどまることなく、速やかに下校されるようお願いいたします。さらに、問題が発生したときは、速やかに学校側に連絡をお願いいたします。また、保護者の皆様の中で、上記の出来事に心当たりのある方、何か事情をご存知の方がいらっしゃいましたら、速やかに学校までご連絡ください。

借用校を大切に使うことは、私たち皆にとって大切なレインボー学園を守ることとなります。一人一人の心がけが、子どもたちが安心してレインボー学園に通い続けられることになることを再度、保護者の皆様も、教職員も確認して、実行していきたいと考えます。